

CAMEL株式会社
貸借対照表

2025年 5月31日 現在

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
	金 額	科 目	金 額
流動資産	151,697	流動負債	11,790
現金及び預金	128,034	買掛金	2,286
売掛金	16,141	未払金	4,409
商品	1,527	未払費用	299
前払費用	839	預り金	668
立替金	185	未払消費税等	2,132
未収還付法人税等	5,118	賞与引当金	1,995
貸倒引当金	△150		
固定資産	12,280	固定負債	11,950
有形固定資産	4,124	退職給付引当金	11,950
建物	2,164		
構築物	0		
車両運搬具	0		
工具器具備品	1,959		
無形固定資産	294		
電話加入権	294		
投資その他の資産	7,861		
保証金	605		
保険積立金	3,718		
繰延税金資産	3,537		
		負債合計	23,740
		純資産の部	
		株主資本	140,237
		資本金	10,000
		利益剰余金	130,237
		利益準備金	2,500
		その他利益剰余金	127,737
		別途積立金	25,000
		繰越利益剰余金	102,737
		純資産合計	140,237
資産合計	163,978	負債及び純資産合計	163,978

(注1)：千円未満は切捨てにより作成しています。

(注2)：当期純利益 9,795 千円

個別注記表

自 2024年 7月 1日

至 2025年 5月31日

I 重要な会計方針

1. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

建物については定率法及び定額法、その他の有形固定資産については定率法を採用しております。

主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物	11～24年
構築物	11年
車両運搬具	2年～6年
工具器具備品	4年～15年

2. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

売上債権等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額にの当期負担分を計上しております。

(3) 退職給付引当金

従業員の退職給付支給に備えるため、規程に基づく期末要支給額を計上しております。

3. 収益の計上基準

営業収益は、原則として引渡基準を採用しております。

4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

(追加情報)

当事業年度より、親会社との決算期の統一を図るため、当社の決算日を6月30日から5月31日に変更しています。決算期変更の経過期間となる当事業年の期間は、2024年7月1日から2025年5月31日までの11ヶ月間となります。

II 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 発行済株式の数に関する事項

株式の種類	普通株式
発行済株式数	200株

III 収益認識に関する注記

収益を理解するための基礎となる情報

「重要な会計方針に係る事項に関する注記」の「収益の計上基準」に記載のとおりであります。